

別紙2 鹿部町強靱化のための施策プログラム一覧

カテゴリー	1 人命の保護
リスクシナリオ	1-1 地震等による建築物等の大規模倒壊や火災に伴う死傷者の発生

【施策プログラム】

施策項目	事業内容	担当部門	重点化
ア 住宅、建築物等の耐震化	北海道耐震改修促進計画に基づく住宅・建築物の耐震化の促進	住宅 建築	●
	鹿部町土地利用計画に基づく公共施設等の再配置	住宅 土地	●
イ 建築物等の老朽化対策	鹿部町公共施設等総合管理計画及び鹿部町個別施設計画に基づく計画的な施設更新や維持管理の実施	公共施設	●
	鹿部町水道事業経営戦略等に基づく計画的な施設更新や維持管理の実施	水道	●
ウ 避難場所の指定・整備	災害対策基本法に基づく指定緊急避難場所及び指定避難所の指定及び広域避難体制の促進	防災	●
	要配慮者避難に係る自主防災組織等支援組織の組織化	福祉 防災	●
	災害備蓄品の集積	防災	●
	遊具の安全性の維持、計画的な更新	公園	●
エ 緊急輸送道路等の整備	一般国道278号の防災対策等、整備促進に向けた要請活動	道路	
	安全な通行・歩行を確保するための道道整備に向けた要請活動	道路	
	町道（橋梁含む）の改良及び維持補修	道路 河川	
	交通安全施設の整備	交通安全 防犯	
オ 啓発活動等の取組	防火対象物の消防計画・危険物施設の予防計画等に基づく防火管理体制の強化	消防	
	住宅用火災警報器・感震ブレーカーの普及推進	消防	
	関係機関と連携を強化し多角的な広報活動の実施	消防	
	自主防災組織の育成、活動支援	防災	
	各種団体との連携、幅広い広報活動などによるコミュニティ意識の高揚	まちづくり	
	広報誌の内容の充実	広報	
カ 耐震性防火水槽の整備	耐震性防火水槽の計画的な整備・更新	消防	

【指標】

	指標	担当部門
ア	公営住宅等長寿命化計画に基づく計画的な建替え	建設
イ	公共施設等総合管理計画及び個別施設計画（R7策定）に基づく計画的な更新や維持管理の推進	総務
ウ	土地利用計画に基づく計画的な公共建築物等の配置	建設
エ	広域避難計画に基づく北海道・函館市及び近隣市町との広域避難所指定に係る協定の締結	防災
オ	函館広域幹線道路の整備促進	企画

別紙2 鹿部町強靱化のための施策プログラム一覧

カテゴリー	1 人命の保護
リスクシナリオ	1-2 火山噴火・土砂災害による多数の死傷者の発生

【施策プログラム】

施策項目	事業内容	担当部門	重点化
ア 警戒避難体制の整備等	自主防災組織の更なる強化	防災	●
	土砂災害警戒区域住民の避難訓練、自主防災組織の実効性推進	治山 林業 防災 水産	●
イ 砂防設備等の整備、老朽化対策	砂防設備や急傾斜地崩壊防止施設等の未整備箇所等に関し、施設整備・老朽更新の国や道への要請	治山 林業 防災 水産	●

【指標】

	指標	担当部門
ア	治山、急傾斜地の未整備箇所の解消	治山 林業 防災 水産

別紙2 鹿部町強靱化のための施策プログラム一覧

カテゴリー	1 人命の保護
リスクシナリオ	1-3 大規模津波等による多数の死傷者の発生

【施策プログラム】

施策項目	事業内容	担当部門	重点化
ア 警戒避難体制の整備等	津波浸水想定ハザードマップや津波避難困難者等の避難計画の改訂	防災	●
	避難誘導に必要な標識や表示板の設置・整備の促進	防災 道路	●
イ 砂防設備等の整備、老朽化対策	代替防災拠点の検討及び施設整備	防災	●
	消防移転事業に伴う防災施設整備	消防	●

【指標】

	指標	担当部門
ア	津波避難計画・ハザードマップ等の見直し	防災
イ	防災拠点を中心とした避難施設等の整備	防災

別紙2 鹿部町強靱化のための施策プログラム一覧

カテゴリー	1 人命の保護
リスクシナリオ	1-4 異常気象等による広域かつ長期的な市街地等の浸水

【施策プログラム】

施策項目	事業内容	担当部門	重点化
ア 洪水・内水ハザードマップの作成	洪水ハザードマップの作成及びハザードマップに基づく防災訓練等の実施を促進	防災道路	●
	内水ハザードマップの作成及びハザードマップに基づく防災訓練等の実施を促進	防災道路	●
イ 河川改修等の治水対策	水位計の設置、河道の掘削、築堤、放水路の整備などの治水対策を推進	河川	●
	可搬式排水ポンプなどの計画的な整備を推進	河川防災	●

【指標】

	指標	担当部門
ア	洪水ハザードマップの作成	防災道路
イ	内水ハザードマップの作成	防災道路
ウ	防災訓練等の実施	防災道路

別紙2 鹿部町強靱化のための施策プログラム一覧

カテゴリー	1 人命の保護
リスクシナリオ	1-5 暴風雪及び豪雪による交通途絶等に伴う死傷者の発生

【施策プログラム】

施策項目	事業内容	担当部門	重点化
ア 暴風雪時における道路管理体制	通行規制等のリアルタイム情報を関係機関が迅速に共有し、町民等への情報伝達を円滑に実施するための体制強化	防災道路	●
	暴風雪時の対応に関し、平時からの意識啓発を推進	防災道路	●
イ 除雪体制の確保	管理水準に基づく適切な除排雪を推進	道路	●
	豪雪等の異常気象時に備え、道路管理者間の情報共有を図り、除雪車両や雪堆積場の迅速な貸付など相互支援体制を強化	道路	●
	緊急輸送道路や避難路の除雪を強化	道路	●
	除雪機械の計画的な更新、増強の推進	道路	●

【指標】

	指標	担当部門
ア	除雪路線の維持	道路
イ	排雪（堆雪）場所の確保	道路

別紙2 鹿部町強靱化のための施策プログラム一覧

カテゴリー	1 人命の保護
リスクシナリオ	1-6 積雪寒冷を想定した避難体制等の未整備による被害の拡大

【施策プログラム】

施策項目	事業内容	担当部門	重点化
ア 冬季も含めた帰宅困難者対策	気象情報、道路の通行止めや交通機関の運休状況、一時避難場所等に関する情報を迅速に周知する体制を強化	防災	●
イ 積雪寒冷を想定した避難所等の対策	避難所等の冬季防寒対策として、毛布、発電機、ストーブなどの暖房器具の備蓄を促進	防災	●

【指標】

	指標	担当部門
ア	帰宅困難者等支援に関する企業との協定	防災
イ	防災備蓄計画に基づく防災備品等の適正配備	防災

別紙2 鹿部町強靱化のための施策プログラム一覧

カテゴリー	1 人命の保護
リスクシナリオ	1-7 情報伝達の不備・途絶等による死傷者の拡大

【施策プログラム】

施策項目	事業内容	担当部門	重点化
ア 関係機関の情報共有化	関係機関相互の連絡体制を強化、通信環境の一元化	情報	●
	道と町を結ぶ総合行政情報ネットワークの計画的な更新、衛星携帯電話の維持を促進	防災	●
イ 町民等への情報伝達体制の強化	各種災害に係る避難勧告等の発令基準の策定を促進	防災	●
	防災行政無線の計画的な更新、多様な手段による災害情報の伝達体制を強化	防災	●
ウ 観光客、高齢者等の要配慮者対策	災害時における観光客の安全確保に向けた取組を推進	観光情報	●
	案内表示等の多言語化を促進	観光情報	●
	交通弱者等のための移動手手段の確保・運営体制の検討	交通	●
	高齢者等の名簿の作成、避難誘導・支援に関する具体的な計画策定など、所要の対策を推進	高齢者福祉	●
エ 地域防災活動、防災教育の推進	地域防災マスター制度の効果的な活用	防災	●
	地域防災力の強化に向けた取組を推進	防災	●
	教育関係者や児童・生徒に対する防災意識の啓発、実践的かつ継続的な防災訓練の実施、体験型の防災教育など、学校における防災教育を推進	学校教育 防災	●

【指標】

	指標	担当部門
ア	・ 防災行政無線等の適切な維持管理	防災
イ	・ 通信機器の定期的保守の実施	情報
ウ	・ 地域防災マスター取得者の促進及び自主防災組織の強化	防災
エ	・ 防災訓練の実施	防災教育

別紙2 鹿部町強靱化のための施策プログラム一覧

カテゴリー	2 救助・救急活動等の迅速な実施
リスクシナリオ	2-1 被災地での食料・飲料水等、生命に関わる物資供給の長期停止

【施策プログラム】

施策項目	事業内容	担当部門	重点化
ア 物資供給等に係る連携体制の整備	道、町、民間企業・団体等との間で締結している応援協定に基づく防災訓練など平時の活動を促進	防災	●
	変更なし 内陸部など地理的に離れた市町村との「包括交流協定」の締結など、災害時の連携も含め町の自主的な地域間交流を深めるための取組を促進	まちづくり	●
	広域防災拠点の役割や設置場所、既存公有施設の活用など、そのあり方を多角的に検討	防災	●
イ 非常用物資の備蓄促進	非常用物資の備蓄体制の強化に向けた取組を促進	防災	●
	各当事者の自発的な備蓄の取組を促進	防災	●

【指標】

	指標	担当部門
ア	防災関係の協定件数	防災
イ	各家庭への防災備蓄に係る啓発の実施	防災

別紙2 鹿部町強靱化のための施策プログラム一覧

カテゴリー	2 救助・救急活動等の迅速な実施
リスクシナリオ	2-2 消防、警察、自衛隊等の被災等による救助・救急活動の停滞

【施策プログラム】

施策項目	事業内容	担当部門	重点化
ア 防災訓練等による救助・救急体制の強化	各種防災訓練を通じ、消防、警察、自衛隊をはじめとする官民の防災関係機関の連携を強化し、救助・救急活動に係る災害対応の実効性を確保	防災 消防	●
	航空機を保有する関係機関の相互連携を強化	防災	●
	効果的な訓練環境の整備に向けた取組を推進	防災 消防	●
	緊急車両等の計画的な更新	防災 消防	●

【指標】

	指標	担当部門
ア	防災訓練の実施	防災
イ	消防資機材の充実	消防

別紙2 鹿部町強靱化のための施策プログラム一覧

カテゴリー	2 救助・救急活動等の迅速な実施
リスクシナリオ	2-3 被災地における医療・福祉機能等の麻痺

【施策プログラム】

施策項目	事業内容	担当部門	重点化
ア 被災時の医療支援体制の強化	災害拠点病院との連携強化	保健医療	●
イ 災害時における福祉的支援	自力避難の困難な高齢者や障がい者等が入所する社会福祉施設等の入所者の避難先確保や被災施設への人的・物的支援の充実	高齢者福祉	●
ウ 防疫対策	定期的な予防接種の実施や避難場所における汚水対策など、災害時の防疫対策を推進	保健環境衛生	

【指標】

	指標	担当部門
ア	災害拠点病院との連携	保健医療

別紙2 鹿部町強靱化のための施策プログラム一覧

カテゴリー	3 行政機能の確保
リスクシナリオ	3-1 町内外における行政機能の大幅な低下

【施策プログラム】

施策項目	事業内容	担当部門	重点化
ア 災害対策本部機能等の強化	災害対策本部機能の運用に必要な資機材の整備、職員の非常用備蓄を計画的に推進	防災	●
	災害対策本部の機能強化に向け、地域防災計画や業務継続計画の見直しなど、本部機能の維持に必要な資機材の整備を促進	防災	●
	災害時の防災拠点として災害対策本部機能の維持確保に不可欠な行政施設の耐震化等を促進	防災	●
イ 行政の業務継続体制の整備	業務全体を対象とした業務継続体制を確保	行政運営	●
	重要システムに係るサーバーのデータセンターへの移設や具体的災害を想定した訓練などや、「IT部門の業務継続計画（IT-BCP）」の策定を計画的に進めるとともに、情報システムの機能維持のための取組を促進	情報	●
ウ 広域応援・受援体制の整備	他自治体との広域応援・受援体制の構築	広域行政	●

【指標】

	指標	担当部門
	ア 消防団員の確保	消防
	イ 業務継続体制の整備	行政

別紙2 鹿部町強靱化のための施策プログラム一覧

カテゴリー	4 ライフラインの確保
リスクシナリオ	4-1 エネルギー供給の停止

【施策プログラム】

施策項目	事業内容	担当部門	重点化
ア 再生可能エネルギーの導入拡大	再生可能エネルギーなどの関連施策を総合的に推進	エネルギー環境	
イ 電力基盤等の整備	道外との電力融通の確保に欠かせない北本連系設備の増強に向けた取組を推進	エネルギー	●
ウ 石油燃料供給の確保	石油供給関連事業者との協定に基づき、石油燃料が安定的に確保されるよう、協定者間による平時からの情報共有や連携を促進	防災	●

【指標】

	指標	担当部門
ア	石油供給関連事業者との情報共有・連携を促進	防災
イ	公共施設の再生可能エネルギー利用	エネルギー

別紙2 鹿部町強靱化のための施策プログラム一覧

カテゴリー	4 ライフラインの確保
リスクシナリオ	4-2 食料の安定供給の停滞

【施策プログラム】

施策項目	事業内容	担当部門	重点化
ア 食料生産基盤の整備	漁港施設等の生産基盤の整備を着実に推進	水産 商工	●
	経営安定対策や担い手確保対策などの取組を推進	水産 商工	●
イ 町産食料品の販路拡大	農水産物や加工食品の販路拡大を推進	水産 商工	
ウ 生鮮食料品の流通体制の確保	生鮮食料品の安定供給に向けた流通体制の確保	水産 商工	

【指標】

	指標	担当部門
ア	生鮮食品販売事業所との協定締結	商工
イ	漁港施設整備の促進	水産

別紙2 鹿部町強靱化のための施策プログラム一覧

カテゴリー	4 ライフラインの確保
リスクシナリオ	4-3 上水道等の長期間にわたる機能停止

【施策プログラム】

施策項目	事業内容	担当部門	重点化
ア 水道施設等の防災対策	水道施設等の更新や維持管理などの老朽化対策を促進	水道	●
	緊急時給水拠点の確保や給水訓練の実施など、応急給水体制の整備を促進	水道	●
イ 浄化槽の防災対策	単独浄化槽から災害に強い合併処理浄化槽への転換を促進	環境衛生	●

【指標】

	指標	担当部門
	ア 鹿部町水道事業経営戦略に基づく、管路及び施設等の更新と耐震診断の実施	水道
	イ 応急給水訓練への参加	水道

別紙2 鹿部町強靱化のための施策プログラム一覧

カテゴリー	4 ライフラインの確保
リスクシナリオ	4-4 町外との基幹交通及び地域交通ネットワークの機能停止

【施策プログラム】

施策項目	事業内容	担当部門	重点化
ア 北海道新幹線の整備等	札幌までの開通が可能な限り早期に実現するよう、関係機関の連携の下、財源や技術上の課題の解決に向けた取組を推進	公共交通	
イ 交通ネットワークの整備	高規格幹線道路等と中心市街地を連結するアクセス道路の整備をはじめ、地域高規格道路や緊急輸送道路、避難路等の整備を計画的に推進	まちづくり	●
	鹿部町地域公共交通計画に基づく計画的な事業の推進	公共交通	●
ウ 道路施設の防災対策等	国や道に対し、必要に応じて落石や岩石崩落など要対策箇所への対策工事を要望する	道路・急傾斜地	●
	道路施設の計画的な補修・更新を行うとともに、施設の適切な維持管理を実施	道路	●
エ その他	民間飛行場との連携強化	まちづくり	
	鉄道や路線バス等の利用促進	公共交通	

【指標】

	指標	担当部門
ア	公共交通利用促進に関する取組	公共交通

別紙2 鹿部町強靱化のための施策プログラム一覧

カテゴリー	5 経済活動の機能維持
リスクシナリオ	5-1 サプライチェーンの寸断や中枢機能の麻痺等による企業活動等の停滞

【施策プログラム】

施策項目	事業内容	担当部門	重点化
ア リスク分散を重視した企業立地等の促進	自然災害や感染症、サプライチェーン寸断等の不測の事態に備えるとともに企業活動の持続性を高めることを目的とした支援を実施する	商工	
イ 企業の業務継続体制の強化	地域の特性を生かした企業環境の整備を進めるとともに、企業の安定的な事業継続と地域経済の強靱化の強化に係る支援を実施する	商工	
ウ 被災企業等への金融支援	被災した企業等の早期再建と事業継続を支援するため、運転資金や設備復旧資金等の確保を円滑に行うよう金融機関や関係支援機関と連携し、融資制度の活用促進や相談支援を実施する	商工	

	指標	担当部門
ア	企業立地に関する取り組み	商工

別紙2 鹿部町強靱化のための施策プログラム一覧

カテゴリー	5 経済活動の機能維持
リスクシナリオ	5-2 町内外における物流機能等の大幅な低下

【施策プログラム】

施策項目	事業内容	担当部門	重点化
ア 陸路における流通拠点の機能強化	漁業振興及び流通多角化の推進	水産 商工 企業誘致	

	指標	担当部門
ア	物流拠点施設の整備	水産 商工 企業誘致

別紙2 鹿部町強靱化のための施策プログラム一覧

カテゴリー	6 二次災害の抑制
リスクシナリオ	6-1 道路の機能不全による広域避難等交通麻痺による被害の拡大

【施策プログラム】

施策項目	事業内容	担当部門	重点化
ア 道路の機能維持	道路管理者との訓練等を通じ、二次災害を踏まえた課題の共有と対策を強化	防災 道路	●

	指標	担当部門
ア	駒ヶ岳火山災害を想定した頭上訓練による問題点の把握と連携強化	防災

別紙2 鹿部町強靱化のための施策プログラム一覧

カテゴリー	6 二次災害の抑制
リスクシナリオ	6-2 森林等の荒廃による被害の拡大

【施策プログラム】

施策項目	事業内容	担当部門	重点化
ア 森林の整備・保全	造林、間伐等の森林整備や林道等の路網整備を計画的に推進	林業	
	エゾシカなど野生鳥獣による森林被害の防止対策を推進	林業 環境衛生	

	指標	担当部門
	ア 町有林の計画的な森林整備	農林
	イ 森林環境譲与税を活用した森林整備	農林

別紙2 鹿部町強靱化のための施策プログラム一覧

カテゴリー	7 迅速な復旧・復興等
リスクシナリオ	7-1 災害廃棄物の処理の停滞による復旧・復興の大幅な遅れ

【施策プログラム】

施策項目	事業内容	担当部門	重点化
ア 災害廃棄物の処理体制の整備	災害廃棄物処理計画の策定を促進 [環境衛生]	環境衛生	●
イ 地籍調査の実施	未調査区域の地籍調査事業の実施	地籍	

	指標	担当部門
	ア 災害廃棄物処理計画に基づく運営	環境衛生
	イ 地籍調査の実施（進捗率）	地籍

別紙2 鹿部町強靱化のための施策プログラム一覧

カテゴリー	7 迅速な復旧・復興等
リスクシナリオ	7-2 復旧・復興等を担う人材の絶対的不足

【施策プログラム】

施策項目	事業内容	担当部門	重点化
ア 災害対応に不可欠な建設業との連携	災害時における行政機関と建設業との連携体制を強化	防災	●
	若年者などの担い手の育成・確保や災害時に備えた業務継続計画の策定促進など、関係団体等と連携した取組を推進	防災 商工	●
イ 行政職員の活用促進	国・道及び市町村の行政職員の相互応援体制を強化	広域行政	●

	指標	担当部門
	ア 災害発生時の協定発動	防災